



忘れられない出会い

越智 晴己

フィリピン研修で僕が一番心に残ったのは、NPO アイキャンでの活動だ。その中でも、ディアン君との出会いは忘れられない。ディアン君は明日には住む家がなくなってしまうかもしれないという恐怖を感じながら暮らしているストリートチルドレンだ。彼は現在、学校で教育を受けている。彼は学校が大好きで、将来はフィリピンの役に立つ人間になりたいと語ってくれた。勉強がどれほど楽しくて魅力的であるかを語る彼の目は輝いていた。「勉強ができるから学校が好き」そう真っ直ぐに僕らに語りかけるディアン君を見て、僕の心はゆすぶられた。

僕はディアン君と同じく学校が大好きだが、その理由は勉強ではない。親や先生に「勉強しなさい」と言われて、顔をしかめるような生意気な態度をとったこともある。そんな僕だが、ディアン君との出会いのおかげで、勉強ができることのありがたさに気づいた。僕だけでなく、先進国に住む子供たちの中には勉強ができるありがたみをあまり感じていない人も多いと思う。勉強についてだけではない。住む家があること、ご飯をお腹いっぱい食べられこと。僕は、自分の置かれた環境を当たり前だと思い込んでいて、自分が持っている物や与えられている物のありがたさや価値が分かっていなかったのだと実感した。

今回のフィリピン研修は、僕に新しい価値観を与えてくれた。

この夏の体験を、僕は一生忘れない。